

第2回若の里杯の参加規程

1 参加資格

- (1) 礼節と品格を重んずる相撲を愛する者
- (2) 規程を遵守できる者
- (3) 競技に耐え得る者
- (4) 入れ墨、タトゥーが無い者
- (5) 傷害保険に加入している者
- (6) 競技上の負傷について自己責任或いは保護者責任で参加できる者

2 競技スタイル（競技スタイルは(1)か(2)のどちらか）

- (1) 男子は裸にまわしとする。女子は女子相撲用の着衣を可とする。
- (2) 男女とも下衣はジャージかハーフパンツ、上衣はTシャツかジャージの着用を可とする。ただし、まわしか帯（事務局配布のサラシ）を着衣の上から装着する。
- (3) 事故防止のため、ピアス等の服飾品は外すこと。着衣の装飾品も外すこと。
- (4) 事故防止のため、爪は短く切ること。

3 競技ルール

- (1) 日本相撲連盟競技会規程、並びに審判規定に準じて競技を進める。
- (2) 禁止行為

下記の禁止行為を守れない場合は大会事務局の判断で退場を命じ、追放となる場合がある。

- ① 裏投げなど、頭を打つような投げは禁止する。
- ② 関節技や絞め技を禁止とする。
- ③ 目潰し、金的他急所への打撃は禁止し、反則負けとする場合もある。
- ④ 拳や足、肘や膝での打撃は禁止する。
- ⑤ 髪をつかむ行為は禁止する。
- ⑥ 着衣をつかむ行為は禁止する。
- ⑧ かみつき行為や武器の使用、暴力行為と見なされるものは禁止する。
- ⑨ 「やじ」や「ひやかし」等の行為は禁止とする。

4 競技上の心得

- (1) 本大会はスポーツマンシップに乗っ取りすすめられることを理解する。
- (2) 大会事務局の指示、審判団の指示には素直に従うこと。
- (3) 勝負前、勝負が決した後など、因縁をつけたり、逆恨みをしたりするなどのトラブルがないと約束すること。
- (4) 相手を尊重し、正々堂々と競技すること。

5 未経験者とは

本大会実行委員会には以下に該当する者を未経験者として出場を許可する。

- (1) 各都道府県内各地域の相撲大会には出場したことがあっても、相撲部、相撲クラブ、相撲教室等に所属した経験のない者で、公式戦（県大会、ブロック大会、全国大会等）で入賞経験がない者。
- (2) 「第1回若の里杯」に出場した者は出場可とする。ただし、かつて公式戦（県大会、ブロック大会、全国大会等）で入賞経験のある者は「マスターズ」扱いとなる。

※参加にあたっては自己申告とする。不明な点は事務局まで。